

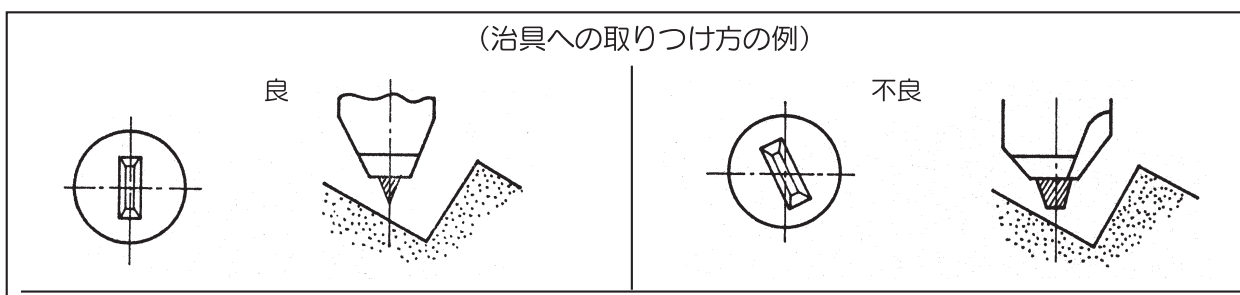
フォーミングドレッサー

フォーミングドレッサーは、ダイヤモンドの部分研磨成形されている為、衝撃に対しては非常に弱く、当社も刃先の保護には万全の対策を取っていますが、特に輸送途中、現場での取扱いには充分注意して下さい。

◎使用上の注意

1) 治具への軸の取り付けを正確に

一般のいわゆる単石ドレッサーと違い、正確な成形を行うためには、正確に治具に取りつける事が重要であります。もし傾いて取り付けられた場合は、ダイヤモンドの破損を招いたり、テンプレートと異なるものが出来上がってしまいます。



2) 切り込み量と送り速度

切り込み量は、正確な成形を行うために、なるべく0.02mm以内にして下さい。送りは表面粗さの関係もあり一定ではありませんが、250mm/min以内ならばダイヤモンドの破損を防ぐことができます。

ダイヤモンド フォーミング



3) 冷却水

フォーミングドレッサーは、使用する場合、必ずダイヤモンドに冷却水をかけて下さい。

特に微い研削では成形距離が長い為に発熱し易く、ダイヤモンドの摩耗を早め寿命が短くなります。



小径 R

※フォーミングドレッサーを上手に使用方法は単石ドレッサーと同じく、適正な消耗度を保つことです。一定の稼働時間によって取替えるか、方向を逆にして反対面を出して平均に使用し、極端な摩耗を避けて下さい。

